

お花畑ゾーンへのジオパーク湖山池ウォーキングマップ等に向けたスポット名について

1. 背景

湖山池公園は次のとおり個所ごとに3つのゾーニングに分けられているが、以下の理由によりゾーニング名ではなく再整備による湖山池公園のそれぞれのエリアの特色に基づき命名する。

桂見・湖山地区 お花畑ゾーン
高住地区 子供の遊びゾーン
金沢・福井地区 休養ゾーン

- ・お花畑ゾーンでは全国都市緑化とっとりフェアの開催に伴いナチュラルガーデンが整備され、お花畑のイメージはなくなっている
- ・高住地区の子供の遊びゾーンはゾーンの中心エリアに青島が含まれており「青島」で認知させている
- ・金沢地区の休養ゾーンは今年度再整備に取りかかり、27年度に完了する予定

2. 命名時期について

4月26日の湖山池ナチュラルガーデンのオープニングではポール・スミザー氏命名によるナチュラルガーデン部分の愛称を公表した。

お花畑ゾーンの新名称は公募し、発表の時期は通常であればフルオープン（10月11日（土）目途）の際に公表することが考えられるが、今年度については、山陰海岸ジオパーク拡大認定が9月に見込まれており、鳥取のジオスポット関連情報を強力に発信する機会となる見込み。またオープンに合わせて遊覧船の運行を検討しており、その情報はオープン当日に発表するのではなく、1か月～数週間程度前には発信しておくべき情報である。このため7月中旬～8月中旬に新名称公募を行い、8月末には審査を終えた上でそれを掲載したジオマップを準備し、9月に見込まれる世界ジオパーク認定にかかる情報と共に結果発表・新名称（及び遊覧船情報）入りマップ配布開始を行う予定。

また、休養ゾーンについては27年9月の金沢地区の整備完了に合わせて公募する。